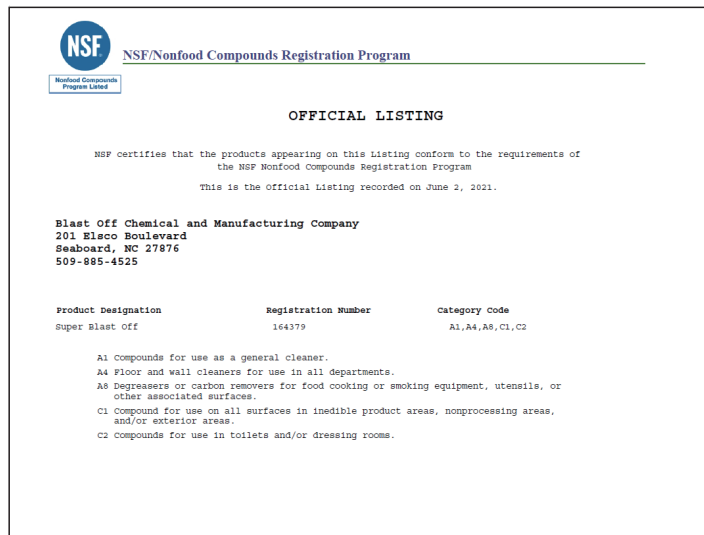


NSF認証



■ NSFとUSDAの違い

USDAは国家機関であった為、認証も年1回となっております。また食肉業界に限定されていた為、製品リストは他の食品業界や米国以外では得られなく、当年度の登録製品の次年度まで記載されない状況でした。そのような折USDAは突如1998年に認証を廃止し市場に混乱をもたらしました。そこでNSFは1999年にUSDAのプログラムを引き継ぎ認証・登録機関を設立しました。立ち上げに際しては、USDAとの密接な情報交換および指導を通じて、登録の基準をに纏め上げ、新たな登録業務を開始しました。さらにNSFは立ち上げと同時に毎日更新されるウェブサイトに製品リストを移行しました。

引用サイト：http://www.belray-japan.com/food/nsf_usda.html

■ NSFとは

私たちは 1944 年以来、世界の人々の健康の保護と改善に取り組んできました。グローバルな独立した組織として、私たちの標準チームは公衆衛生標準の開発を促進し、サービス チームは製品とサービスをテスト、監査、認証します。NSF マークは、消費者、小売業者、規制当局に対して、認証済み製品がすべての標準要件に準拠するように厳密にテストされていることを保証します。これとは別に、カスタマイズされたトレーニングと教育、リスク管理、コンサルティング ソリューションを提供しています。

エンジニア、微生物学者、毒物学者、化学者、公衆衛生の専門家からなる当社の専門スタッフは、すべての主要産業の 180 か国でサービスを提供しています。ISO/IEC 17025 認定を受けた最先端のグローバル ラボは、人間の健康リスク評価だけでなく、幅広いテスト、認証、技術サービスを提供します。

引用サイト：NSF公式HP <https://www.nsf.org/>
このサイトも参考にしてください。
https://www.amwaylive.com/psl/lp/nsf/index.html?pid=btn_nsf_lp01

■ NSF認証の優位性

- ①市場進出
NSF認証を受けていることにより、新規市場への進出は容易になります。NSFマークは、世界各国で新規市場開拓の力強い味方です。また、販売も容易になります。
- ②信頼性
NSF認証品は、消費者に公衆衛生と安全性に配慮していると自信を持って宣言できます。
- ③世界標準
NSF認証は、アメリカ規格協会(ANSI)、カナダ規格審議会(SCC)などに認定されている世界標準の認証システムです。
- ④評価
食品衛生及び食品機器の安全性に熟知していることから、NSFインターナショナルは世界保健機関(WHO)の食品衛生協力センターとして技術サポートをしています。

上記引用サイト：<https://www.jia-page.or.jp/certification/nsf/>

■ NSF内の検索

(プラストオフを検索したい場合 下記のサイトに行けば検索できる)
<https://info.nsf.org/usda/psnclistings.asp>



Nonfood Compounds
A1, A4, A8, C1, C2

A1	洗浄時に食品が存在しない場合の食品加工エリアの一般的な洗浄。
A4	食品加工エリアの床や壁を掃除するためですが、食品に直接触れることはできません。
A8	食品調理器具、喫煙器具、調理器具、またはその他の場所用の脱脂剤および炭素除去剤。
C1	食品が加工されていないすべてのエリアおよび機器の清掃に使用します。
C2	トイレや脱衣所を掃除するため